

令和元(2019)年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	光のリアルタイム時空間操作による行動制御機構の解明
研究代表者	森 郁恵 (名古屋大学・大学院理学研究科・教授) ※令和元(2019)年7月末現在
研究期間	令和元(2019)年度～令和5(2023)年度
科学研究費委員会審査・評価第二部会における所見	<p>本研究は、動き回る線虫の多数の神経細胞の活動をリアルタイムで計測することで、行動を司る神経ネットワークの動作原理を解明するという、最も単純な神経系を持つ線虫の特性を利用した挑戦的な提案である。</p> <p>研究の成否のかなりの部分は、技術開発の進展に依存すると思われるが、既に予備的な結果も得られており、実現性は十分と判断できる。また、本研究により確立される研究手法は、ハエの幼虫などの他の生物種にも転用できる可能性は高いため、神経科学全体への波及効果も期待される。</p>